
総務関係

筑西広域市町村圏域の概況

筑西広域市町村圏は、茨城県の西部に位置し、県都水戸市から40～50km圏、筑波研究学園都市から20～40km圏、首都東京から70～90km圏にあり、筑西市、結城市、桜川市の3市で構成され人口は約20万人になります。交通は、筑西市を南北に通る国道294号線や広域を東西に横断する国道50号線があり、桜川市には北関東自動車桜川筑西インターチェンジを有しています。鉄道は、JR水戸線、真岡線、関東鉄道常総線が有り、市民の生活の一部として利用されています。

広域面積451.12km²の中には豊かな自然環境と雨引観音等をはじめとする優れた歴史と文化が融合した、落ち着いた生活文化空間を形成しています。

人口減少や急激な高齢化などさまざまな諸問題が取り巻き厳しい状況下ではありますが、住民の負託に応え安心して魅力のあるまちづくりを推進してまいります。



茨城県内広域位置



3市広域地図

構成三市の面積・人・口世帯数

(平成28年4月1日現在)

区分 市別	面積(km ²)	人口(人)			世帯数 (戸)
		男	女	計	
筑西市	205.30	53,414	54,160	107,574	40,175
結城市	65.76	26,439	26,118	52,557	19,789
桜川市	180.06	21,784	22,258	44,042	15,286
合 計	451.12	101,637	102,536	204,173	75,250

筑西広域市町村圏消防の概要

(平成28年4月1日現在)

管 轄 市 筑西市・結城市・桜川市

管 轄 人 口 204, 173人

管 轄 面 積 451. 12平方キロメートル

消 防 本 部 構 成 1本部・3署・5分署・2出張所

消 防 職 員 数 (定 数)300人 (現 員)298人

車 両 52台

普通ポンプ車	5台	水槽付ポンプ車	10台	救助工作車	1台
化学車	1台	梯子車	2台	指揮車	1台
救急車	11台	搬送車	2台	水槽車	1台
広報車等	21台				

消 防 団 消 防 団 1, 760人 93分団
筑西市消防団・結城市消防団・桜川市消防団

消 防 水 利

1. 防火水槽(40m ³ 級私設等含む)	1, 293箇所
2. 消 火 栓(私設含む)	4, 040箇所

火 災 件 数 80件
(平成 27年度)

救 急 出 動 件 数 8, 200件
(平成 27年度)

救 助 出 動 件 数 127件
(平成 27年度)

防火対象物・危険物施設数

1. 防火対象物	5, 305棟
2. 危険物施設	1, 059施設

消 防 の あ ゆ み

当広域消防は、筑西広域市町村圏振興計画に基づき、昭和 48 年 4 月に 2 市 5 町 1 村をもって構成されました。平成 17 年 3 月 28 日には、下館市、関城町、明野町、協和町が合併、筑西市が誕生、さらに平成 17 年 10 月 1 日には岩瀬町、真壁町、大和村が合併して桜川市が誕生し、結城市を含めた 3 市の構成になりました。これからも、地域の皆様方が消防行政の利益を平等に享受できるよう、また、日常数多く潜在する危険から地域住民の生活を守る担い手としての責任を果たすため、防災対策の万全を期すべく日夜精進を続けています。

S48. 4. 1	下館市消防本部と結城市消防本部を組合消防本部とし、下館消防署及び川島出張所、並びに結城消防署の 2 署 1 出張所をもって下館地方広域市町村圏事務組合消防本部を発足する。 既設消防力 下館消防署 消防ポンプ自動車 1 台、水槽付消防ポンプ自動車 1 台、化学消防ポンプ自動車 1 台、救急自動車 2 台、査察車 1 台、超短波無線電話基地局 1 局、移動局 6 局、携帯無線機 9 局、 (川島出張所) 消防ポンプ自動車 1 台、超短波無線電話機移動局 1 局 結城消防署 消防ポンプ自動車 1 台、水槽付消防ポンプ自動車 1 台、化学消防ポンプ自動車 1 台、救急自動車 1 台、指令車 1 台、超短波無線電話基地局 1 局、移動局 6 局、携帯無線機 2 局、 職員数 下館消防署 49 名、結城消防署 36 名の計 85 名及び職員 31 名を増員して、総数 116 名となる。 初代 石島 利一 消防長就任
4. 1	関彰商事株式会社より救急自動車の寄贈を受け、下館消防署に配置する。
4. 5	岩瀬消防署及び真壁消防署を開設する。(仮庁舎)
4. 6	指令車 3 台購入、消防本部、岩瀬消防署、真壁消防署に配置する。
5.29	水槽付消防ポンプ自動車 2 台購入、岩瀬消防署、真壁消防署に配置する。
8. 9	(財)日本消防協会より救急自動車の寄贈を受け、真壁消防署に配置する。
8.21	下館地方広域市町村圏事務組合を筑西広域市町村圏事務組合に名称が変更となる。
10.31	電波法の改正に伴い超短波無線電話機 6 局購入、下記のとおり配置する。(更新)
11.15	結城消防署 基地局 1 局、移動局 2 局 下館消防署 移動局 3 局 超短波無線電話機 9 局購入、下記のとおり配置する。 消 防 本 部 移動局 1 局 岩瀬消防署 基地局 1 局、移動局 3 局 真壁消防署 移動局 4 局 (うち可搬型 1 局)

S49. 1.24 3.30 3.31	篠崎源氏より査察車（スズキフロンテ）の寄贈を受け、下館消防署に配置する。 （社）日本自動車工業より救急自動車の寄贈を受け、岩瀬消防署に配置する。 職員 2 名退職、総数 1 1 4 名となる。
S49. 4. 1 5. 7 7.10 7.17 7.29 8. 5 10. 2 10.29 10.31 S50. 3.31	職員 4 6 名採用、総数 1 6 0 名となる。 関城分署、明野分署及び協和分署を開設する。（仮庁舎） 指令車 4 台購入、下館消防署、関城分署、明野分署及び協和分署に配置する。 真壁消防署庁舎（鉄筋コンクリート平家建 445.20 m ² 、総工費 32,111,500 円）が真壁町大字山尾 7 9 3 番地に完成する。 携帯無線機 2 局購入、岩瀬消防署及び真壁消防署に配置する。 超短波無線電話機移動局 4 局購入、下館消防署、関城分署、明野分署及び協和分署に配置する。 岩瀬消防署庁舎（鉄筋コンクリート平家建 442.55 m ² 、総工費 32,419,000 円）が岩瀬町大字岩瀬 3 7 2 番地の 2 に完成する。 水槽付消防ポンプ自動車 4 台購入、関城分署、明野分署、協和分署及び結城南出張所に配置する。 超短波無線電話機移動局 4 局購入、関城分署、明野分署、協和分署及び結城南出張所に配置する。 普通消防ポンプ自動車 2 台購入、岩瀬消防署、真壁消防署に配置する。 超短波無線電話機移動局 2 局購入、岩瀬消防署及び真壁消防署に配置する。 職員 5 名退職、総数 1 5 5 名となる。
S50. 4. 1 4. 7 4.12 7. 4 9. 5 10. 1 S51. 1.20 1.28 3. 2 3. 3 3.16 3.22 3.31	結城南出張所（鉄筋コンクリート平家建 250.80 m ² 、総工費 32,062,000 円）が結城市大字大木 1 1 3 8 番地に完成する。 職員 2 1 名採用、総数 1 7 6 名となる。 関城分署庁舎（鉄筋コンクリート平家建 250.80 m ² 、総工費 31,342,000 円）が関城町大字上野 1 0 4 5 番地の 1 に完成する。 明野分署庁舎（鉄筋コンクリート平家建 248.0 m ² 、総工費 30,943,000 円）が明野町大字倉持 1 1 2 3 番地の 1 に完成する。 協和分署庁舎（鉄筋コンクリート平家建 253.30 m ² 、総工費 30,993,000 円）が協和町大字門井 1 9 7 6 番地の 1 に完成する。 （財）日本消防協会より救急自動車の寄贈を受け、関城分署に配置する。 超短波無線電話機移動局 2 局購入、消防本部及び関城分署に配置する。 職員 2 2 名採用、総数 1 9 8 名となる。 はしご付消防ポンプ自動車を購入、下館消防署に配置する。 超短波無線電話機移動局 1 局購入、下館消防署に配置する。 株式会社森田ポンプより乗用車（トヨタクラウン）の寄贈を受け、消防本部に配置する。 超短波無線電話機 2 局購入、明野分署及び協和分署に配置する。 山之内製薬株式会社より救急自動車の寄贈を受け、協和分署に配置する。 救急自動車を購入、明野分署に配置する。 職員 3 名退職、総数 1 9 5 名となる。

S51. 4. 1	職員 2 名採用、総数 1 9 7 名となる。
5. 1	職員 2 名採用、総数 1 9 9 名となる。下館消防署特別救助隊発足する。
7.22	携帯無線機 5 局購入、岩瀬消防署、真壁消防署、関城分署、明野分署、協和分署各 1 局配置する。
10. 1	職員 2 名採用、総数 2 0 1 名となる。
10.20	水槽付消防ポンプ自動車を購入、結城消防署に配置する。(更新)
S52. 1.24	(社)日本損害保険協会より救急自動車の寄贈を受け結城消防署に配置する。
1.31	職員 1 名退職、総数 2 0 0 名となる。
S52. 7. 1	職員 3 名採用、総数 2 0 3 名となる。
9.12	超短波無線電話機移動局 4 局購入、関城分署（可搬型）明野分署（可搬型）協和分署（可搬型）及び結城消防署に配置する。
12.16	普通消防ポンプ自動車 1 台購入、下館川島出張所に配置する。(更新)
S53. 3.31	職員 2 名退職、総数 2 0 1 名となる。
S53. 4. 1	職員 3 名採用、総数 2 0 4 名となる。
5. 1	初代 石島 利一 消防長退任、総数 2 0 3 名となる。
5. 2	第二代 赤羽 孝夫 消防長就任
8.31	携帯無線機 4 局購入、消防本部 1 局及び結城消防署に 3 局を配置する。
9.30	第二代 赤羽 孝夫 消防長退任、総数 2 0 2 名となる。
10. 1	第三代 濱野 正 消防長事務取扱就任 職員 2 名採用、総数 2 0 4 名となる。
12.18	山林火災用小型動力ポンプを購入、岩瀬消防署に配置する。
S54. 3.31	職員 4 名退職、総数 2 0 0 名となる。
S54. 6.13	専用電話集録装置 8 局購入、岩瀬消防署 3 台、真壁消防署 2 台、関城分署、明野分署、協和分署に各 1 台配置する。
7.11	広報車（山林パトロール用）2 台購入、岩瀬消防署及び真壁消防署に配置する。
8.18	小型動力ポンプを購入、真壁消防署に配置する。
8.20	加入電話 5 回線増設（岩瀬、真壁消防署及び関城、明野、協和分署に設置）
8.31	携帯無線機 2 局購入、結城消防署に配置する。
9. 1	職員 5 名採用、総数 2 0 5 名となる。
9.20	超短波無線電話機移動局 2 局購入、岩瀬消防署、真壁消防署に配置する。
12. 1	職員 1 名採用、総数 2 0 6 名となる。
S55. 2.18	加入電話 1 回線増設、下館消防署に設置。
3.27	普通消防ポンプ自動車を購入、結城消防署に配置する。(更新)
3.31	職員 3 名退職、総数 2 0 3 名となる。
S55. 4. 1	職員 1 名採用、総数 2 0 4 名となる。
7.29	広報車を購入、下館消防署に配置する。(更新) 指令車を購入、結城消防署に配置する。(更新)
9.20	加入電話 1 回線増設、結城消防署に設置。
12.20	携帯無線機 6 局購入、消防本部、岩瀬、真壁消防署及び関城、明野、協和分署

S56. 3.31	に各 1 局を配置する。 職員 2 名退職、総数 202 名となる。
S56.10.15	職員 2 名採用、総数 204 名となる。
S57. 1.26	普通消防ポンプ自動車を購入、下館消防署に配置する。(更新)
3. 9	携帯無線機 4 局購入、下館消防署 2 局、結城消防署、岩瀬消防署に各 1 局を配置する。
3.17	(社)日本損害保険協会より救急自動車の寄贈を受け、下館消防署に配置する。
3.31	消防無線基地局非常電源を設置する。
S57. 4. 5	下館市危険物安全協会より広報車(トヨタ・カローラ)の寄贈を受け、消防本部に配置する。
7.26	査察車 3 台購入、結城、岩瀬、真壁の各消防署に配置する。
10. 1	職員 5 名採用、総数 209 名となる。
10.22	気象観測装置を下館消防署に設置する。
12.24	指令車を購入、大和分署に配置する。(開設準備期間)
S58. 2.16	超短波無線電話機移動局 4 局、可搬型移動局 1 局購入、大和分署、下館消防署 1 局(更新)、結城消防署 1 局(更新)を配置する。携帯無線機 6 局購入 下館消防署 2 局、結城消防署 1 局、大和分署に 3 局をそれぞれ配置する。
2.23	水槽付消防ポンプ自動車を購入、大和分署に配置する。
2.28	大和分署車庫(鉄筋コンクリート平家建 112.50 m ² 、総工費 31,200,000 円)が大和村大字羽田 1000 番地に完成する。
3. 4	大和分署に加入電話 2 回線開設する。
S58. 4. 1	大和分署を開設する。職員 5 名採用、総数 214 名となる。
S59. 2. 1	職員 3 名採用、総数 217 名となる。
2.22	化学消防ポンプ自動車を購入、下館消防署に配置する。(更新)
3.31	職員 4 名退職、総数 213 名となる。
S59. 4. 1	茨城県防災行政無線局を消防本部に設置する。 第三代 濱野 正 消防長事務取扱退任
4. 2	第四代 池田 満 消防長就任、職員総数 214 名となる。
5. 1	職員 2 名採用、総数 216 名となる。
S60. 1. 1	科学万博消防署に職員 2 名派遣する。
3. 1	科学万博消防署に職員 3 名派遣する。(合計 5 名)
3.31	職員 1 名退職、総数 215 名となる。
S60. 6.29	結城消防署庁舎(鉄骨造 2 階建、建築面積 838.57 m ² 、延面積 1,371.57 m ² 、総工費 225,200,000 円)が結城市みどり町 2 丁目 3 番地に完成し移転する。
8. 1	職員 4 名採用、総数 219 名となる。
8. 3	(財)日本消防協会より広報車(ミツビシ・ギャラン)の寄贈を受け消防本部に配置する。(財)日本消防協会より「筑西広域少年婦人防火委員会」に軽可搬動力消防ポンプ(D-1 級富士ロビン)2 台の寄贈を受け、協和町「蓮沼団地婦人防火クラブ」下館市「羽黒婦人防火クラブ」に配置する。

S60.10. 1	国際科学技術博覧会協会より普通消防ポンプ自動車（Ａ－１級トヨタ）の寄贈を受け、真壁消防署に配置する。
S61. 3.31	第四代 池田 満 消防長退任 職員３名退職、総数２１５名となる。
S61. 4. 1	第五代 肥田 猛 消防長就任 職員１名採用、総数２１６名となる。
5.23	救助艇（船外機付）を購入、結城消防署に配置する。
6. 1	職員１名採用、総数２１７名となる。
8. 5	台風１０号水害により、大規模特殊災害広域航空消防応援により東京消防庁及び横浜市消防局航空隊の応援を受ける。
8. 7	財日本消防協会より「筑西広域少年婦人防火委員会」に軽可搬動力消防ポンプ（Ｄ－１級トーハツ）の寄贈を受け「結城市国府町婦人防火クラブ」に配置する。
S62. 3.31	職員１名退職、総数２１６名となる。
S62. 6.29	消防指令広報車１台購入、関城分署に配置する。（更新）
8. 3	財日本消防協会より「筑西広域少年婦人防火委員会」に軽可搬動力消防ポンプ（Ｄ－１級シバウラ）２台の寄贈を受け、「岩瀬町飯渕・久原婦人防火クラブ」及び「関城町上野婦人防火クラブ」に配置する。
8.25	第３回茨城県幼年・少年・婦人防火大会が下館市で開催され、会員１,200名が参加する。
9.17	水槽付消防ポンプ自動車を購入、下館消防署に配置する。（更新）
12. 1	職員１名採用、総数２１７名となる。
S63. 1.21	社日本自動車工業会より救急自動車の寄贈を受け、岩瀬消防署に配置する。
3. 4	救急自動車を２台購入、下館消防署、結城消防署に配置する。（更新）
S63. 7.30	財日本消防協会より「筑西広域少年婦人防火委員会」に軽可搬動力消防ポンプ（Ｄ－１級ラビット）２台の寄贈を受け、「下館市市野辺婦人防火クラブ」及び「関城町西保末婦人防火クラブ」に配置する。
8.30	水槽付消防ポンプ自動車を購入、岩瀬消防署に配置する。（更新）
12.27	救急自動車４台購入、真壁消防署、関城分署、明野分署、協和分署に配置する。（更新）
H1. 1.27	消防指令広報車を購入、結城消防署に配置する。（更新）
3.31	携帯無線機２局購入、結城消防署、真壁消防署に配置する。 職員１名退職、総数２１６名となる。
H1. 5.30	消防指令広報車３台購入、下館、岩瀬、真壁消防署に配置する。（更新）
7.27	携帯無線機２局購入、関城分署、明野分署に配置する。
8.30	下館消防署の放送設備を更新する。
10. 1	職員２名採用、総数２１８名となる。
10.11	水槽付消防ポンプ自動車２台購入、結城消防署、真壁消防署に配置する。（更新）
10.30	財日本消防協会より「筑西広域少年婦人防火委員会」に軽可搬動力消防ポンプ（Ｄ－１級トーハツ）の寄贈を受け真壁町「東山田婦人防火クラブ」に配置する。 財日本防火協会より防火広報車の寄贈を受け、消防本部に配置する。下館消防署の電話設備を更新する。

H2. 3. 1 3.31	(社)日本損害保険協会より救急車の寄贈を受け、下館消防署に配置する。(更新) 職員 3 名退職、総数 2 1 5 名となる。
H2. 4. 1 5.24 5.31 6.18 8. 2 8. 6 9.11	職員 3 名採用、総数 2 1 8 名となる。 電話ファクシミリを購入、下館消防署に設置する。 真壁消防署の電話設備を更新する。 消防指令広報車 2 台購入、明野分署、協和分署に設置する。(更新) (財)日本消防協会より「筑西広域少年婦人防火委員会」に軽可搬動力消防ポンプ(D-1 級シバウラ)の寄贈を受け、協和町「蓮沼団地婦人防火クラブ」に配置する。 岩瀬消防署の無線基地局を更新する。携帯無線機 2 局購入、結城消防署、協和分署に設置する。 水槽付消防ポンプ自動車 3 台購入、関城分署、明野分署、協和分署に配置する。 (更新)
H3. 3.31	職員 3 名退職、総数 2 1 5 名となる。
H3. 4. 1 5.23 6.15 6.26 12.18 12.25 H4. 1.29 3.13 3.31	職員 1 名採用、総数 2 1 6 名となる。 電話ファクシミリを購入し、結城、岩瀬、真壁消防署に設置する。 連絡車を購入し、消防本部に配置する。(更新) 査察車を購入し、下館消防署に配置する。(更新) 岩瀬消防署の電話設備を更新する。 化学消防ポンプ自動車を購入し、結城消防署に配置する。(更新) ひとり暮らし老人等緊急通報システムの開通式並びに業務を開始する。 (社)日本損害保険協会より救急車の寄贈を受け、結城消防署に配置する。(更新) (株)広沢電気より多目的電源照明車の寄贈を受け、下館消防署に配置する。 自動車電話、心電図伝送装置を購入し全救急車に配備、救急心電図伝送システムを開始する。 車載用無線機 2 局、携帯無線機 2 局を購入し、下館消防署、結城消防署に配置する。(更新) 普通消防ポンプ自動車を購入し、岩瀬消防署に配置する。(更新) 職員 3 名退職、総数 2 1 3 名となる。
H4. 4. 1 11.1 11.5 H5. 3. 3 3.31	職員 5 名採用、総数 2 1 8 名となる。 職員 1 名採用、総数 2 1 9 名となる。 普通消防ポンプ自動車を購入し、下館消防署に配置する。(更新) 水槽付消防ポンプ自動車を購入し結城消防署に配置する。(更新) 救助工作車を購入し、下館消防署に配置する。(増強) 職員 6 名退職、総数 2 1 3 名となる。
H5. 4. 1 10. 1 10.29	職員 6 名採用、総数 2 1 9 名となる。 職員 2 名採用、総数 2 2 1 名となる。 消防職員互助会及び筑西防火管理協議会より、一部寄付を受けマイクロバスを購入する。

H5.12.24	30メートル級はしご付消防ポンプ自動車を購入し結城消防署に配置する。 (増強)
H6. 3.31	第五代 肥田 猛 消防長退任 職員3名退職、総数217名となる。
H6. 4. 2	第六代 生井 一郎 消防長就任 職員10名採用、総数228名となる。
10. 1	職員2名採用、総数230名となる。
10.19	広報車を購入し、下館消防署に配置する。(更新)
12. 1	職員1名採用、総数231名となる。
H7. 1. 1	職員1名採用、総数232名となる。火災初期出動体制の改善を実施する。
2.17	救助工作車を購入し、結城消防署に配置する。(増強)
3.16	普通消防ポンプ自動車を購入し結城消防署に配置する。(更新)
3.20	下館消防署に無線局(基地局の全国波)を設置する。(増強)
3.30	広報車(山林パトロール用)2台購入し、岩瀬消防署及び真壁消防署に配置する。(更新)
3.31	職員4名退職、総数228名となる。
H7. 4. 1	職員8名採用、総数236名となる。
5.12	救急救命士法(平成3年法律第36号)施行後初の救急救命士免許取得者1名となる。
7.26	広報車を購入し、消防本部、結城消防署に配置する。(増強)
10. 1	職員1名採用、総数237名となる。
11.14	救急救命士免許取得者1名、計2名となる。
12.25	高規格救急車を購入し下館消防署に配置する。(増強) 救急救命士2名配置。
H8. 3.31	職員3名退職、総数234名となる。
H8. 4. 1	職員2名採用、総数236名となる。
6.25	下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎建設に係る用地の代行買収委託契約を筑西広域市町村圏事務組合管理者と(財)下館市開発公社副理事長との間で締結する。
7. 1	職員3名採用、総数239名となる。
7.10	下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎建設用地に係る買収契約を下館市開発公社と地権者5名で締結する。
8.27	下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎建設事業に係る設計会社選定方法について、首長会議の結果公募プロポーザル方式に決定する。
11. 5	38メートル級梯子付消防ポンプ自動車を購入し下館消防署に配置する。 (更新)
H9. 1.29	下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎建設事業の基本設計委託業務に係る公募型プロポーザル審査会を開催し、最適コンサルタント1社を選出する。
2. 3	救急自動車を購入し真壁消防署に配置する。(更新)
2.13	下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎建設工事基本設計業務に着手する。
3.22	化学防護服2着及び簡易画像探索機を購入し下館消防署に配置する。(増強)
3.27	下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎建設工事基本設計計画報告書が提出される。

H9. 3.31	第六代 生井 一郎 消防長退任 職員 5 名退職、総数 2 3 3 名となる。
H9. 4. 1	第七代 篠田 昭宣 消防長就任 職員 5 名採用、総数 2 3 9 名となる。
4.10	下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎建設工事実施設計業務に着手する。
5.19	救急救命士免許取得者 1 名、計 3 名となる。
5.20	下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎建設工事の地質調査業務に着手する。
9. 1	指令車を購入、大和分署に配置する。(更新)
10.24	下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎建設工事実施設計報告書が提出される
11.20	救急救命士免許取得者 1 名、計 4 名となる。
H10. 2. 2	9 年・1 0 年度下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎、建設工事、電気設備 工事、機械設備工事を契約、工事に着手する。
2.27	下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎建設工事安全祈願祭を実施する。
3.20	普通消防ポンプ自動車を購入し下館消防署川島出張所に配置する。(更新) 高規格救急車を購入し結城消防署に配置する。(増強) 救急救命士 2 名配置。 救急車 2 台を購入し関城分署、明野分署に配置する。(更新)
3.31	職員 1 名退職、総数 2 3 8 名となる。
H10. 5.20	下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎訓練塔工事及び外構工事を契約する。
6.23	筑西広域消防本部消防緊急通信指令施設を契約する。
7. 1	職員 8 名採用、総数 2 4 6 名となる。
7.31	筑西広域消防本部消防緊急通信指令施設発信地表示システムを契約する。
9.30	筑西広域消防本部防災展示ホール施設工事を契約する。
10.28	水槽付消防ポンプ自動車を購入し、大和分署に配置する。(更新) 救急車を購入し、協和分署に配置する。(更新)
11.25	救急救命士免許取得者 1 名、計 5 名となる。
12.16	下館消防署・筑西広域消防本部併用庁舎備品を契約する。
H11. 3.23	筑西広域消防本部・下館消防署併用庁舎が竣工
3.31	第七代 篠田 昭宣 消防長退任 職員 2 名退職、総数 2 4 3 名となる。
H11. 4. 1	筑西広域消防本部・下館消防署新庁舎で業務を開始する。 第八代 内田 昭治 消防長就任 職員 1 名採用、総数 2 4 4 名となる。 茨城県防災航空隊へ 1 名派遣する。
5. 1	職員 1 名採用、総数 2 4 5 名となる。
9.12	大関消防司令補殉職、総数 2 4 4 名となる。
11.26	救急救命士免許取得者 1 名、計 6 名となる。
12. 6	化学消防ポンプ自動車を購入し、下館消防署に配置する。(更新) 消防ポンプ自動車を購入し、真壁消防署に配置する。(更新)
H12. 3.31	職員 4 名退職、総数 2 4 0 名となる。
H12. 4. 1	職員 5 名採用、総数 2 4 5 名となる。
5.26	救急救命士免許取得者 1 名、計 7 名となる。
H12.11.14	救急救命士免許取得者 1 名、計 8 名となる。

H12.11.21	高規格救急車を購入し、岩瀬消防署に配置する。(更新) 救急救命士2名配置。
H13. 3.31	第八代 内田 昭治 消防長退任 職員4名退職、総数240名となる。
H13. 4. 1	第九代 藤田 隆 消防長就任 職員7名採用、総数247名となる。 救急車を大和分署に配置する。(増強)
4.26	救急救命士免許取得者1名、計9名となる。
6. 8	救急救命士免許取得者1名、計10名となる。
6.27	指令車を購入し、関城分署に配置する。(更新)
10.16	クレーン付搬送車・救助艇を購入し、下館消防署に配置する。(増強)
12. 3	救急救命士免許取得者1名、計11名となる。
H14. 1.30	救急車を購入し、大和分署に配置する。(更新)
2.28	指令車を購入し、結城消防署に配置する。(更新)
3.31	第九代 藤田 隆 消防長退任 職員2名退職、総数244名となる。
H14. 4. 1	第十代 本橋 幾郎 消防長就任 職員9名採用、総数254名となる。(救命士免許取得者1名含む) 救急救命士免許取得者1名、計12名となる。 茨城県防災航空隊へ1名派遣する。
6. 6	救急救命士免許取得者1名、計13名となる。
11.26	救急救命士免許取得者1名、計14名となる。
12.20	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車を購入し、下館消防署に配置する。(更新) 小型動力ポンプ付大型水槽車を購入し、下館消防署に配置する。(増強)
H15. 3.31	職員7名退職、総数247名となる。
H15. 4. 1	職員11名採用、総数258名となる。
5. 6	救急救命士免許取得者1名、計15名となる。
10.29	指令車を購入し、岩瀬消防署に配置する。(更新) 指令車を購入し、真壁消防署に配置する。(更新)
11.13	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車を購入し、岩瀬消防署に配置する。 (更新)
12. 9	災害対応特殊救急自動車を購入し、真壁消防署に配置する。(更新) 救急救命士免許取得者1名、計16名となる。
H16. 3.31	職員1名退職、総数257名となる。
H16. 4. 1	職員8名採用、総数265名となる。
5. 7	救急救命士免許取得者1名、計17名となる。
11. 9	災害対応特殊救急自動車を購入し、下館消防署川島出張所に配置する。(更新)
11.19	救急救命士免許取得者1名、計18名となる。
12. 7	指導車(ウイングロード)を購入し、下館消防署に配置する。(更新)
12.26	職員1名退職、総数264名となる。
H17. 2. 1	職員1名採用、総数265名となる。
2.28	職員1名退職、総数264名となる。
3.28	下館市、関城町、明野町、協和町が合併、『筑西市』となる。

H17.3.31	水槽付消防ポンプ自動車を購入し、真壁消防署、結城消防署南出張所に配置する。(更新) 職員2名退職、総数262名となる。
H17.4.1	職員8名採用、総数270名となる。(救命士免許取得者2名含む)
5.11	救急救命士免許取得者1名、計21名となる。
10.1	岩瀬町、真壁町、大和村が合併、『桜川市』となる。
11.10	救急救命士免許取得者1名、計22名となる。
11.21	指令車を購入し、明野分署、協和分署に配置する。(更新)
H18.3.10	高規格救急車を購入し、下館消防署に配置する。(更新)
3.27	水槽付消防ポンプ自動車を購入し、関城分署、明野分署に配置する。(更新)
3.31	職員5名退職、総数265名となる。
H18.4.1	職員8名採用、総数273名となる。
11.6	職員1名退職、総数272名となる。
H19.3.15	広報車を購入し、下館消防署に配置する。(更新) 災害対応特殊救急自動車を購入し、結城消防署に配置する。(更新) 災害対応特殊消防ポンプ自動車(600ℓ水槽付)を購入し、岩瀬消防署に配置する。(普通ポンプ車の更新)
3.31	水槽付消防ポンプ自動車を購入し、協和分署に配置する。(更新) 第十代 本橋 幾郎 消防長退任 職員5名退職、広域事務局へ1名転出、総数266名となる。
H19.4.1	第十一代 飯村 勝行 消防長就任 職員8名採用、総数274名となる。
4.26	救急救命士免許取得者1名、計23名となる。
6.1	職員1名採用、総数275名となる。
11.22	職員1名退職、総数274名となる。
H20.1.20	職員1名退職、総数273名となる。
H20.3.31	職員5名退職、総数268名となる。
H20.4.1	消防本部組織再編 下館消防署を筑西消防署に名称変更、関城・明野・協和分署が筑西消防署の管轄分署となる。 岩瀬消防署を桜川消防署に名称変更、真壁消防署の組織を変更し真壁分署となる。真壁・大和分署が桜川消防署の管轄分署となる。 茨城県防災航空隊へ1名派遣する。
4.15	桜川消防署に北関東自動車道路供用開始に伴い救急車を配置する。(増強)
4.21	消防本部の救急車(予備車)を廃車する。 救急救命士免許取得者1名、計24名となる。
6.30	肥田猛氏より連絡車(パツソ)の寄贈を受け、消防本部に配置する。
10.1	消防緊急通信指令施設を高機能消防通信システムに部分更新する。
10.20	職員1名退職、総数267名となる。
3.31	第十一代 飯村 勝行 消防長退任 職員7名退職、広域事務局へ1名転出、総数259名となる。

H21.4.1	第十二代 大和田 邦一 消防長就任
4.22	職員 9 名採用、総数 2 6 8 名となる。(救命士免許取得者 2 名含む)
H21.10.31	救急救命士免許取得者 3 名、計 2 9 名となる。
12.1	職員 1 名退職、総数 2 6 7 名となる。
H22.1.22	高規格救急車を購入し、桜川消防署に配置する。(更新)
3.25	災害対応特殊高規格救急車を購入し、筑西消防署明野分署に配置する。(更新)
3.31	電源照明車を廃車する
	指揮車を購入し、消防本部に配置する。(更新)
	職員 7 名退職、総数 2 6 0 名となる。
H22.4.1	職員 1 0 名採用、総数 2 7 0 名となる。
4.13	救急救命士免許取得者 2 名、計 3 1 名となる。
H23.1.18	救助工作車 (Ⅲ型) を購入し、筑西消防署に配置する。(更新)
3.28	指令車を購入し、結城消防署に配置する。(更新)
3.31	職員 7 名退職、総数 2 6 3 名となる。
H23.4.1	職員 1 0 名採用、総数 2 7 3 名となる。
	救急救命士免許取得者 1 名、計 3 2 名となる。
	茨城県立消防学校へ 1 名派遣する。
5.11	救急救命士免許取得者 3 名、計 3 5 名となる。
9.30	職員 1 名退職、総数 2 7 2 名となる。
12.1	災害対応特殊高規格救急車を購入し、結城消防署に配置する。(更新)
H24.3.8	水槽付消防ポンプ自動車(CAFS 搭載)を購入し筑西消防署に配置する。(更新)
3.31	職員 7 名退職、総数 2 6 5 名となる。
H24.4.1	職員 1 0 名採用、総数 2 7 5 名となる。
	救急救命士免許取得者 2 名、計 3 7 名となる。
5.10	救急救命士免許取得者 2 名、計 3 9 名となる。
H25.2.1	茨城消防救急無線指令センター整備推進協議会事務局へ 1 名出向となる。
3.7	災害対応特殊水槽付消防ポンプ車 (CAFSS・救助資機材搭載) を購入し、結城消防署に配置する。(更新)
	高規格救急車を購入し、筑西消防署協和分署に配置する。(更新)
3.31	職員 1 7 名退職、総数 2 5 8 名となる。
H25.4.1	第十三代 森 正雄 消防長就任
	職員 1 4 名採用、総数 2 7 3 名となる。
	救急救命士免許取得者 1 名、計 4 3 名となる。
	(財)日本消防協会へ 1 名出向となる。
4.8	救急救命士免許取得者 4 名、計 4 4 名となる。
4.30	職員 1 名退職、総数 2 7 2 名となる。
5.8	第十四代 柴 勝昭 消防長就任
5.31	職員 1 名退職、総員 2 7 1 名となる。
10.31	水槽付化学消防車を結城署へ配置換えする。

H26.12.1	災害対応特殊高規格救急車を購入し、筑西消防署関城分署に配置する。(更新) 水槽付消防ポンプ車(CAFS・救助資機材搭載)を購入し、桜川消防署に配置する。
3.31	職員16名退職、総数255名となる
H26.4.1	桜川消防署に特別救助隊を発足する。 職員28名採用、総数283名となる。 救急救命士免許取得者10名、計54名となる。 茨城県防災航空隊へ1名派遣する。
8.1	職員3名採用、総数286名となる。 救急救命士免許取得者3名、計57名となる。
10.1	職員1名隊退職、総数285名となる。
H27.1.1	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練茨城県実行委員会事務局に1名派遣する。 職員1名採用、総数286名となる。 救急救命士免許取得者3名、計60名となる
3.25	災害対応特殊高規格救急車を購入し、桜川消防署真壁分署に配置する。(更新)
3.31	災害対応特殊水槽付消防ポンプ車(CAFS)を購入し、結城消防署に配置する。(更新) 職員20名退職、総数266名となる。 救急救命士免許取得者1名退職、計59名となる。
H27.4.1	消防職員定数の期限付き特例を廃止。 消防職員定数249人から300人に改定となる。 広域事務局から1名、総務課へ配属となる。 職員18名、再任用3名採用、総数288名となる。 救急救命士免許取得者2名、計61名となる。
5.31	職員1名退職、総数287名となる。
9.30	職員1名退職、総数286名となる。
10.1	職員5名採用、総数291名となる。 救急救命士取得者5名、総数66名となる。
12.17	災害対応特殊高規格救急車を購入し、筑西消防署明野分署に配置する。(更新) 高規格救急車を購入し、筑西消防署川島出張所に配置する。(更新)
H28.2.4	いばらき消防指令センター運用開始、5名派遣する。
3.31	職員20名退職、広域事務局へ1名転出、総数270名となる。 救急救命士免許取得者1名退職、計65名となる。
H28.4.1	第十五代 水越 輝夫 消防長就任 職員22名、再任用6名採用、総数298名となる。 救急救命士計71名となる。

平成27年度消防当初予算比較表

(単位:千円)

歳 入	
消防分賦金	2,415,988
(前年度)	2,459,730
組 合 債	266,400
(前年度)	313,100
繰 越 金	97,493
(前年)	56,300
県補助金	0
(前年度)	0
諸 収 入	16,935
(前年度)	15,452
使用料及び手数料	4,500
(前年度)	4,465
筑西消防署・消防本部庁舎敷地特別金賦金	26,180
(前年度)	26,180
合 計	2,827,496
(前年度)	2,875,227

(単位:千円)

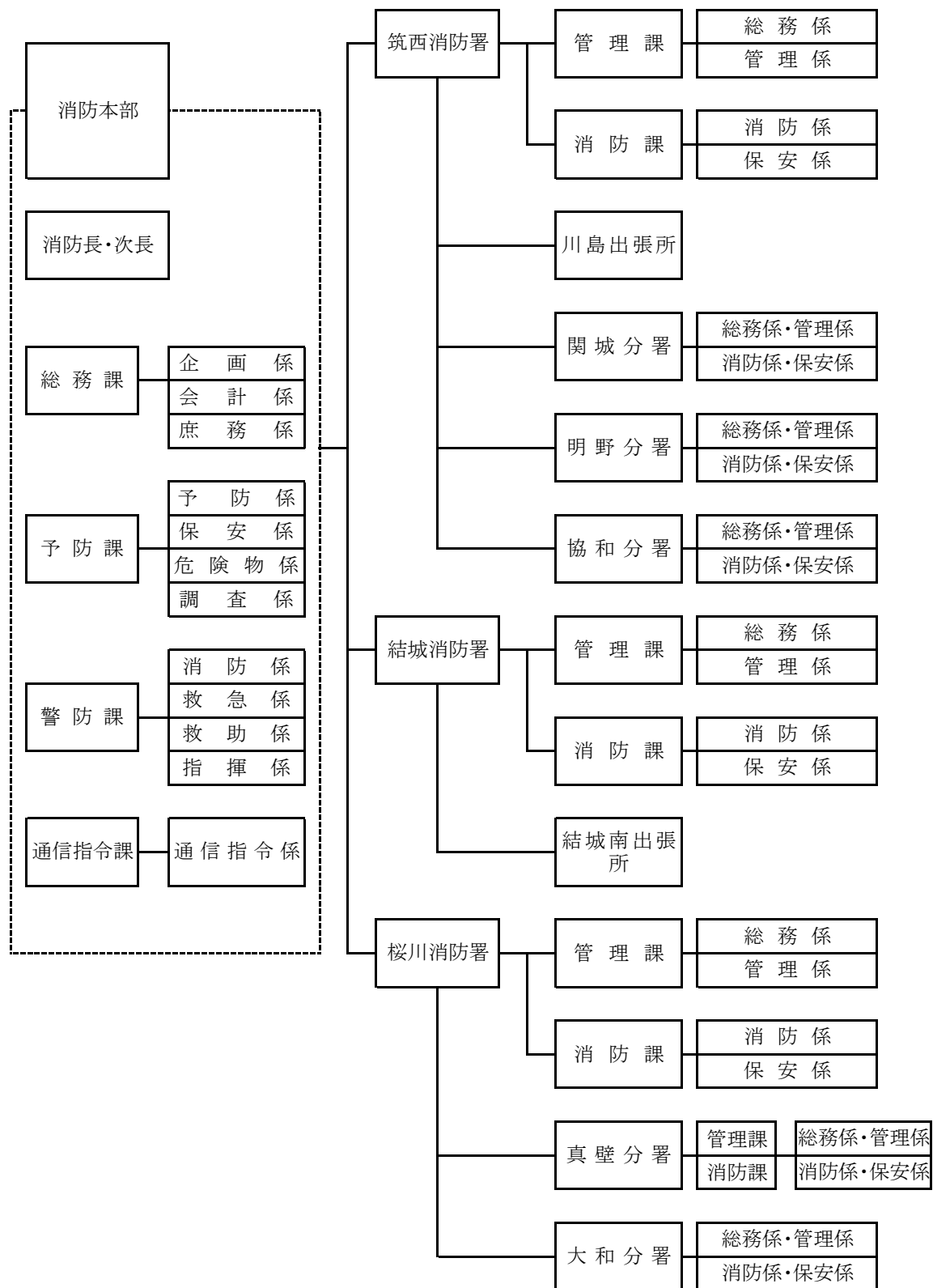
歳 出	
職員給与関係経費	2,183,258
(前年度)	2,242,739
消防運営事務費	406,191
(前年度)	402,903
消防施設整備事業	71,000
(前年度)	72,000
公 債 費	165,647
(前年度)	156,185
予 備 費	1,400
(前年度)	1,400
合 計	2,827,496
(前年度)	2,875,227

平成27年度消防分賦金明細

(単位:千円)

市 別	分 賦 金		左 の 内 訳					
			世帯割 (40%)		基準財政需要額割 (30%)		職員割 (30%)	
筑西市	1,221,147	50.5%	513,913	53.2%	376,913	52.0%	330,321	45.6%
(前年度)	1,244,804	51%	523,032	53.2%	383,708	52.0%	338,063	45.8%
結城市	593,298	24.6%	256,167	26.5%	163,906	22.6%	173,178	23.9%
(前年度)	605,499	24.6%	259,984	26.4%	166,628	22.6%	178,783	24.2%
桜川市	601,543	24.9%	196,296	20.3%	183,964	25.4%	221,283	30.5%
(前年度)	609,427	24.8%	200,834	20.4%	187,552	25.4%	221,041	30.0%
合 計	2,415,988	100.0%	966,376	100.0%	724,783	100.0%	724,782	100.0%
(前年度)	2,459,730	100.0%	983,851	100.0%	737,888	100.0%	737,888	100.0%

筑西広域市町村圏事務組合消防本部組織図



消防本部事務分掌

総務課

- (1) 文書、統計及び公印の管守に関する事。
- (2) 消防施設の建設、整備、管理に関する事。
- (3) 職員の健康管理及び福利厚生に関する事。
- (4) 予算及び経理に関する事。
- (5) 職員の給与、貸与品及び消耗品に関する事。
- (6) 消防事務の企画及び事務管理に関する事。
- (7) 広報及び統計に関する事。
- (8) 他の課に属さない事。

警防課

- (1) 消防計画に関する事。
- (2) 火災及び救急活動に関する事。
- (3) 職員の教養、訓練に関する事。
- (4) 防災関係機関及び医療機関との連絡に関する事。
- (5) 消防車両、器具等の整備及び管理に関する事。
- (6) 緊急消防援助隊に関する事。
- (7) 指揮本部設置及び運営に関する事。

予防課

- (1) 火災の予防に関する事。
- (2) 予防査察及び指導に関する事。
- (3) 罹災証明等に関する事。
- (4) 消防用設備等の設置及び指導に関する事。
- (5) 火災原因及び損害調査に関する事。
- (6) 防火管理者及び危険物取扱者に関する事。
- (7) 防火保安団体に関する事。
- (8) 危険物製造所等の許認可に関する事。
- (9) 少量危険物及び指定可燃物の火災予防措置に関する事。

通信指令課

- (1) 消防緊急システムの企画、調整及び運営管理に関する事。
- (2) 通信技術の研究及び指導に関する事。
- (3) 通信施設及び器具の運用並びに維持管理に関する事。
- (4) 出動指令及び通信統制に関する事。
- (5) 気象情報及び各種災害情報の収集並びに伝達に関する事。
- (6) 火災警報及び消防情報に関する事。
- (7) その他通信指令事務に関する事。

消防署(分署)事務分掌

筑西・結城・桜川消防署・関城・明野・協和・真壁分署

管理課

総務係

- (1) 文書、統計及び公印の管守に関する事。
- (2) 予算及び経理に関する事。
- (3) 職員の健康管理及び福利厚生に関する事。
- (4) 職員の給与、貸与品及び消耗品に関する事。
- (5) 職員の服装及び勤務に関する事。
- (6) 他の課又は係に属さない事。

管理係

- (1) 職員の教育、訓練に関する事。
- (2) 消防用機器及び通信施設の管理に関する事。
- (3) 消防用資器材及び薬剤等の保守管理に関する事。
- (4) 警防計画に関する事。
- (5) 火災等の警防に関する事。
- (6) 救急、救助業務に関する事。

消防課

消防係

- (1) 罹災証明等に関する事。
- (2) 火災の統計に関する事。
- (3) 予防査察に関する事。
- (4) 防火管理者及び危険物取扱者の育成指導に関する事。
- (5) 消防計画及び訓練指導に関する事。
- (6) 消防用設備及び危険物製造所の点検、報告に関する事。
- (7) その他火災予防事務に関する事。

保安係

- (1) 建築確認等の同意に関する事。
- (2) 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。
- (3) 危険物製造所等の規制に関する事。
- (4) 危険物製造所等の火災予防措置に関する事。
- (5) 少量危険物、指定可燃物の火災予防措置に関する事。
- (6) 液化石油ガス貯蔵取扱施設の保安上の措置に関する事。
- (7) 高圧ガス、火薬類、核燃料物質、放射線同位元素、劇毒物等の査察及び火災予防措置に関する事。

消防本部・署所別庁舎一覧表

区分 署別	所在地	構造	建築 面積(m ²)	延べ 面積(m ²)	敷地 面積(m ²)
消 防 本 部 筑西消防署	筑西市直井 1,076 番地 平成 11 年 3 月 23 日竣工	庁舎 RC3/0 訓練塔A RC6/0 訓練塔B S2/0 訓練塔C S2/0	2634.42 77.66 149.74 81.91	5413.66 341.30 289.81 155.46	14,911.00
筑西消防署 川島出張所	筑西市下川島 771 番地1 昭和 44 年 3 月 31 日竣工 ※公民館一部消防庁舎	RC2/0	58.30	58.30	265.70
筑西消防署 関城分署	筑西市上野 1,045 番地 昭和 50 年 4 月 7 日竣工	RC1/0	259.98	259.98	3,553.24
筑西消防署 明野分署	筑西市倉持 1,123 番地 1 昭和 50 年 4 月 12 日竣工	RC1/0	250.00	250.00	743.00
筑西消防署 協和分署	筑西市門井 1,976 番地 1 昭和 50 年 7 月 4 日竣工	RC1/0	260.82	260.82	1,886.52
結城消防署	結城市みどり町二丁目 3 番地 昭和 60 年 6 月 29 日竣工	ALC2/0	855.41	1,371.57	3,361.45
結城消防署 結城南出張所	結城市大字大木 1,138 番地 昭和 50 年 4 月 1 日竣工	RC1/0	250.80	250.80	1,332.18
桜川消防署	桜川市西桜川二丁目 29 番地 昭和 49 年 8 月 5 日竣工	RC1/0	442.85	436.69	1,810.08
桜川消防署 真壁分署	桜川市真壁町山尾 793 番地 昭和 49 年 7 月 10 日竣工	RC1/0	435.20	426.40	1,224.54
桜川消防署 大和分署	桜川市羽田 1,000 番地 プレハブ仮庁舎(リース) ※平成23年10月	仮庁舎 1/0 車庫 RC1/0	55.00 114.00	55.00 114.00	902.00

職員係別配置状況(1)

(平成28年4月1日現在)

階 級 本部・署係別		計	消 防 正 監	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士
消 防 本 部	消 防 長	1	1							
	総 務 課	課長	1		1					
		課長補佐	3			3				
		企 画 係	(1)			(1)				
		財 政 係	(1)			(1)				
		会 計 係	1					1		
		庶 務 係	2				1	1		
		再任用	1				1			
		総務課付	13			1				12
	予 防 課	課 長	1		1					
		課長補佐	2			2				
		調 査 係	(1)			(1)				
		査 察 係	(1)			(1)				
		保 安 係	1				1			
		危険物係	1				1			
		再任用	1				1			
	警 防 課	課 長	1		1					
		指揮隊長	2		2					
		課長補佐	7			7				
		消防係	(1)			(1)				
		警防係	(1)			(1)				
		救急係	1				1			
		救助係	1				1			
		指 揮 係	4			(4)	2	2		
		再任用	2				2			
	通信指令課	課 長	1	1						
		課長補佐	2			2				
		係 長	4				4			
		係 員	2					2		
		指令センター	5		2		3			
		再任用	2				2			
	小 計	62	1	1	7	15	20	6		12
筑 西 消 防 署	署 長	1			1					
	副 署 長	1			1					
	管 理 課	課 長	1			1				
		課長補佐	2			2				
		総 務 係	12				2	4	4	2
		管 理 係	15				2	3	2	8
	消 防 課	課 長	1			1				
		課長補佐	2			2				
		消 防 係	14				3	3	6	2
		保 安 係	12				2	4	4	2
	予防専従員	1					1			
	小 計	62			2	6	10	14	16	14
関 城 分 署	分 署 長	1			1					
	総 務 係	3					1	1		1
	管 理 係	4				1		1		2
	消 防 係	4					1	1	1	1
	保 安 係	3					1	1	1	
	小 計	15			1	1	3	4	2	4

職員係別配置状況(2)

(平成28年4月1日現在)

署係別			階 級	計	消 防 正 監	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	
明 野 分 署	分 署 長			1			1						
	總 務 係			4					1	1		2	
	管 理 係			4				1		1	2		
	消 防 係			3					1	1		1	
	保 安 係			3					1	1		1	
	小 計			15	0	0	1	1	3	4	2	4	
協 和 分 署	分 署 長			1			1						
	總 務 係			4					1			3	
	管 理 係			4				1				3	
	消 防 係			3					1	1	1		
	保 安 係			3					1	1	1		
	小 計			15	0	0	1	1	3	2	2	6	
結 城 消 防 署	署 長			1			1						
	副 署 長			1			1						
	管 理 課	課 長			1				1				
		課長補佐			2				2				
		總 務 係			12					3	2	4	3
		管 理 係			13					2	2	3	6
	消 防 課	課 長			1				1				
		課長補佐			2				2				
		消 防 係			11					2	2	3	4
		保 安 係			10					2	3	1	4
	予防専従員			1					1				
	小 計			55	0	0	2	6	10	9	11	17	
桜 川 消 防 署	署 長			1			1						
	副署長兼大和分署長			1			1						
	管 理 課	課 長			1				1				
		課長補佐			2				2				
		總 務 係			10					3	1	3	3
		管 理 係			11					2	2	3	4
	消 防 課	課 長			1				1				
		課長補佐			2				2				
		消 防 係			11					2	3	3	3
		保 安 係			11					2	3	1	5
	予防専従員			1					1				
	小 計			52		0	2	6	10	9	10	15	
真 壁 分 署	分 署 長			1			1						
	管 理 課	課長補佐			1				1				
		總 務 係			6					2	1		3
		管 理 係			5					1	2	1	1
		消 防 課	課長補佐			1				1			
	消 防 係			4					1			3	
	保 安 係			4					2		1	1	
	小 計			22	0	0	1	2	6	3	2	8	
總 合 計				298	1	1	17	38	65	51	45	80	

階級別勤務年数

(平成28年4月1日現在)

階級 勤務年数	計	消 防 正 監	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士
1年未満	27								27
1 年	21								21
2 年	28								28
3 年	12							10	2
4 年	9							7	2
5 年	10							10	
6 年	9						2	7	
7 年	9						5	4	
8 年	1							1	
9 年	7					1	3	3	
10 年	8					1	7		
11 年	8					5	2	1	
12 年	8					5	2	1	
13 年	8				1	5	2		
14 年	9				2	5	2		
15 年	7				1	3	3		
16 年	6				3	2	1		
17 年	7				6		1		
18 年	0								
19 年	7				4	2	1		
20 年	2				1	1			
21 年	11			1	4	4	2		
22 年	10				6	4			
23 年	6			1		4	1		
24 年	4				1	3			
25 年	1					1			
26 年	4			1	1	1	1		
27 年	0								
28 年	1				1				
29 年	1						1		
30 年	4			1	1		2		
31 年	2				1		1		
32 年	3		1		1			1	
33 年	10			3	3	2	2		
34 年	2			1			1		
35 年	0								
36 年	4			1	1		2		
37 年	1			1					
38 年	3	1		2					
39 年	3					1	2		
40 年	11			1		7	3		
41 年	11			4		5	2		
42 年	3					3			
計	298	1	1	17	38	65	51	45	80

階級別年齢

(平成28年4月1日現在)

階級 年齢	計	消 防 正 監	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士
19歳未満	5								5
19 歳	9								9
小計	14								14
20 歳	11								11
21 歳	10							2	8
22 歳	13							2	11
23 歳	15							1	14
24 歳	9							3	6
25 歳	14							7	7
26 歳	9							4	5
27 歳	12						1	8	3
28 歳	9						3	5	1
29 歳	9						4	5	
小計	111						8	37	66
30 歳	3							3	
31 歳	7					2	3	2	
32 歳	8					2	4	2	
33 歳	9					5	4		
34 歳	7					4	3		
35 歳	7					5	2		
36 歳	9				1	5	3		
37 歳	7				5	2			
38 歳	6				3	1	2		
39 歳	9				3	4	2		
小計	72				12	30	23	7	
40 歳	9				4	4	1		
41 歳	5				1	3	1		
42 歳	9				3	6			
43 歳	8			1	5	1	1		
44 歳	7			1	4	2			
45 歳									
46 歳	1						1		
47 歳	1				1				
48 歳	3			1		1	1		
49 歳	1				1				
小計	44			3	19	17	5		
50 歳	3			1	1		1		
51 歳	1			1					
52 歳	3				1	1	1		
53 歳	4			2	2				
54 歳	3					1	1	1	
55 歳	1				1				
56 歳	5			2	1		2		
57 歳	8		1	3	1		3		
58 歳	3	1					2		
59 歳	20			5		10	5		
小計	51	1	1	14	7	12	15	1	
60 歳	6					6			
合 計	298	1	1	17	38	65	51	45	80

消防吏員住所

(平成28年4月1日現在)

階 級 圏 別		計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
圏 内	筑西市	149	1	1	9	12	36	22	27	41
	結城市	44			3	10	11	9	2	9
	桜川市	85			5	14	14	16	12	24
圏 外	県 内	13					2	3	3	5
	県 外	7				2	2	1	1	1
合 計		298	1	1	17	38	65	51	45	80

礼状等発送状況

(平成27年度)

種別		月別													合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
火災	発生 件数	13	9	5	4	8	2	8	5	6	7	7	6	80	
	発送 件数	1									1	1		3	
救急	発生 件数	642	686	596	746	686	667	673	637	709	787	682	689	8200	
	発送 件数	1		1										2	
救助	発生 件数	12	11	3	12	11	12	14	6	9	18	8	11	127	
	発送 件数							1						1	

各種表彰状況

(平成27年度)

区 分		消 防 長 一 般 者 表 彰				職 員 表 彰									
種 別		優 良 分 団	火 災 協 力	救 急 救 命	救 助 協 力	消 防 庁 長 官	茨 城 県 知 事	日 本 消 防 協 会	全 国 消 防 協 会	茨 城 県 消 防 協 会	全 国 消 防 長 会	全 国 関 東 支 部 消 防 長 会	茨 城 県 消 防 長 会	消 防 長 表 彰	合 計
人数		3				2	25	7	1	6	4		1	36	85
団体数 部隊		7													7

消防職員教育状況

平成27年度

種 別			回数・人員・階級	実施回数	受講人員	消防司令以上	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合 計										
消防大学校	危 険 物 科			1	1		1			
	警 防 科			1	1	1				
	自 主 防 災 組 織			1	1	1				
	N B C コ ー ス			1	1		1			
救命士研修所	東 京	救 命 士 養 成 研 修		2	2			2		
	九 州	救 命 士 拡 大 2 処 置		2	2	2				
消防学校	初任教育	初 任 科		2	28					28
	専 科 教 育	救 急 科		2	13					13
		救 助 科		1	3			3		
		火 災 調 査 科		1	3	2	1			
		予 防 査 察 科		1	2			1	1	
		警 防 科		1	2		2			
		特 殊 災 害 科		1	2		1	1		
	特 別 教 育	水 難 救 助 課 程		1	1				1	
		操法指導車研修会(ポンプ)		1	4	1		3		
各種研修	A H A - B L S プ ロ バ イ ダ ー コ ー ス			8	27	6	6	3	2	10
	A H A - A C L S プ ロ バ イ ダ ー コ ー ス			1	1	1				
	茨 城 県 救 急 医 学 会			1	33	4	6	4	7	12
	気 管 挿 管 再 教 育 講 習			1	3		2		1	
	ロープレスキュー(ロープアクセスⅠ)			1	2			1	1	
	スイフトウォーターレスキュー(テクニシャンレベル1)			1	2				2	
	潜 水 士			1	1			1		
	小 型 船 舶 免 許 取 得 講 習 会			1	2				2	
	玉 掛 け 技 能 講 習			1	2				2	
	小 型 式 移 動 ク レ ーン 運 転 技 術 講 習			1	2				2	
	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習			1	2		2			